

郡山市議会 志翔会 議会報告 平成30年3月定例会特集

平成30年4月

県内初の小中一貫義務教育学校「郡山市立西田学園」開校

3月定例会
概要

平成30年3月定例会が閉会し、平成29年3月補正予算、平成30年度当初予算をはじめすべての提案議案を可決しました。そのうち平成30年当初予算については、一般会計1,279億円、特別会計619億4,770万7千円、企業会計328億3,018万9千円、合計2,226億7,789万6千円となっています。

平成30年3月定例会

代表質問 要 旨

志翔会会長 七海喜久雄



食と農の基本計画について

問 本市農政の最上位計画となる「食と農の基本計画」は、平成29年度までの計画であり、「郡山市まちづくり基本指針」をはじめとする市の個別計画の新たな策定や改定があり、平成30年度から米政策も大きく変わることから、これらを反映した計画であることが求められているが、平成30年以降どのようなものになるのか。

答 平成30年度からスタートする第三次計画では、「強い農林水産業で持続的に発展する活気と魅力あふれるまち」を基本理念に、「消費者の需要に応える食料の安定供給と消費拡大の推進」、「戦略的生産基盤の形成」、「活力にあふれた豊かな農業・農村」、「安全・安心な農産物の信頼性の確保」、「新たな展開で拓く農林水産業の推進」の5つを基本目標として据えることにした。

笹川大善寺線の進捗状況について

問 本市の環状道路となる都市計画道路笹川大善寺線は、平成31年3月の開通を目指し整備が進められているが、整備の状況は。

答 街路事業については、安積町笹川地内から阿武隈川への橋梁部分まで延長約

347mのうち、昨年までに阿武隈川に架かる橋梁^{りょう}を架設し、現在、県道側の道路改良及び舗装工事を進めている。土地区画整理事業については、延長988mのうち約686mの改良工事が完了し、引き続き整備を進める。道路事業については、延長1,240mのうち、国道49号までの改良工事が完了し、今後舗装工事を進める。



平成31年3月開通を目指し急ピッチで建設工事が進められる笹川大善寺線

3月定例会市政一般質問

要 旨

公共施設敷地内における喫煙者への対応について

問 昨年12月に郡山市の施設及び敷地内の全面禁煙が実施されたが、公共施設の敷地内において喫煙者が見受けられるなど、対応が不十分ではないかと感じる。指針としてスタートした受動喫煙防止対策ではあるが、今後、喫煙者に対する罰則規定を設けるなど、制度の徹底を図るための対策を考えているのか。



馬場 大造

答 現在、市民の皆様のご理解・ご協力により、公共施設の敷地内禁煙は順調な状況にあり、今後も引き続き、受動喫煙による、特に子どもや高齢者等に対する健康被害の防止と健康増進について周知・啓発を行っていくので、敷地内での喫煙者への罰則等については考えていない。

イノシシ対策について

問 平成30年度当初予算に、鳥獣被害防止対策事業予算として、イノシシ等の有害鳥獣対策の強化が盛り込まれ、捕獲したイノシシの処分に係る負担の軽減が図られるが、被害を予防するための電気柵などの対策、被害補償などはどのようなになっているか。

答 イノシシ等による農作物被害を未然に防止するため、市や有害鳥獣捕獲隊等で構成する「郡山市鳥獣被害防止対策協議会」において、国の鳥獣被害防止対策交付金を活用し、平成25年度から29年度までの5年間で、電気柵を総延長約357km整備しており、今後も引き続き電気柵の整備を進めるとともに、

生息する山林周辺の環境整備に取り組み、総合的な農作物被害防止対策に努めていく。また、農作物被害補償については、NOSAI福島の共済事業に鳥獣害被害対象補償があり、平成29年度において、補償の対象となった面積は約5haであった。



イノシシ対策の電気柵

除染により発生した除去土壌等の輸送完了時期について

問 平成29年12月に環境省において平成30年度の除去土壌等の輸送配分が公表された。郡山市については88,100㎡の配分のように、現在における見通しとして、除去土壌等の輸送の完了時期はいつ頃と見込んでいるのか。



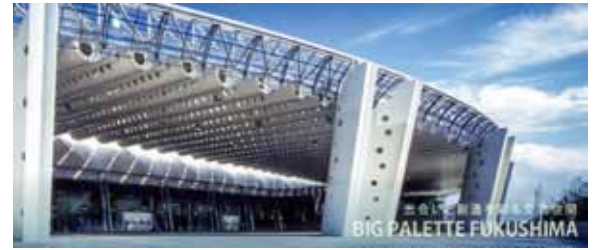
山口 信雄

答 環境省は輸送のピークとなる2020年度には最大で600万㎡の輸送を目標としており、累計すると1,200万㎡を超えるものと見込まれる。なお、環境省は、県内の除去土壌等の総量を約1,600万㎡から約2,200万㎡と推計していることから、輸送の完了時期については、輸送のピークとなる2020年度から数年後になるものと想定している。

(仮称)郡山南駅設置に向けた取り組みについて

問 新郡山合同庁舎も南拠点地区内に平成36年までの整備目標とされている中、充分

に新駅を設置する環境は整っており、後はJヴィレッジ新駅のように県と連携して行動を起こすしかない。この際改めて、ビッグパレットと新郡山合同庁舎完成時における南拠点地区のポテンシャルを調査し、新駅設置への動きを加速すべきでは。



ビッグパレットふくしま

答 平成30年2月7日にJR東日本仙台支社及びJR貨物東北支社に対し要望活動を実施したが、JR東日本からは安積永盛駅のバリアフリー化を優先させたいとの意向であり、(仮称)郡山南駅の設置に関しては、継続的に協議を進めることについて確認した。今後においても、引き続き県等と連携しながらJR東日本に対し、粘り強く新駅の設置について要望していく。

子育て支援について

問 待機児童の解消は喫緊の課題であるが、少子化が進んでいく中、保育所を増やすというのは、最終的に社会的な大きな負債になりかねない。そこで、子どもを保育所に預けず、面倒を見てくれる祖父母に「孫守り手当」を支給し、待機児童の解消に努めてはどうか。また、保育所等の3歳～5歳児の定員を減らし、幼児教育の充実している幼稚園にその受け皿となってもらうよう促すべきと考えるが、見解は。



佐藤 徹哉

答 孫守り手当の支給については公平性の観点を踏まえ、慎重に調査研究していく。入園から卒園まで、同一施設を希望する保護者が多く、保育所定員の調整というのは、難易度の高い課題である。今後は多様な幼児教

写真で見る志翔会

手話に関する議員勉強会



手話に関する議員勉強会

2月2日(金)、手話に関する議員勉強会がありました。郡山市では、平成27年4月に施行された「郡山市手話言語条例」の目的である「全ての市民が共に生きる地域社会の実現」に向けた取り組みの一環として、また、議員資質の更なる向上を図るために今回の勉強会が実施されました。

特定非営利活動法人郡山市聴力障害者協会の小林靖理事長から聴力障害者を取りまく現状等について講話をして頂きました。次に、特定非営利活動法人郡山市聴力障害者協会のスタッフの協力の下、日常挨拶、自己紹介、議会用語、会派名などグループに分かれて手話の学習を行いました。

郡山市議会議員研修会



郡山市議会議員研修会

3月22日(木)、地方自治などを研究されている土山希美枝龍谷大学政策学部教授を講師にむかえ、郡山市議会議員研修会が行われました。現在、議会改革特別委員会が設置されていますが、今回の研修会で学んだ成果をぜひ特別委員会や定例会の一般質問等においても反映させていきたいと思ひます。

育・保育ニーズに対応可能な認定こども園について、幼稚園にご理解いただけるよう努める。

地域共生社会の実現について

問 民生委員や町内会役員のなり手が不足する中、民生委員協力員という新たな役職を地域で見つけることに不安の声も聞いている。そこで、今後の民生委員協力員の人選や活動について、町内会に新たな負担がかかることはないのか。

答 民生委員協力員は民生委員がサポートを必要とする方に配置するものであり、その選考は方部民生委員協議会が主体的に行う。退任予定の民生委員が協力員を配置することにより、活動を通じ民生委員候補者の発掘・育成につなげることで、民生委員の選考に係る町内会の負担も軽減する効果を期待するものである。



地域共生社会

「郡山市子ども条例施行」後の施策について

問 県内13市で初となる「郡山市子ども条例」制定を受けて、具体的にどのような施策を進めていくのか。



川前 光徳

答 平成30年度予算において「保育料の無料化・軽減の拡充」や「待機児童解消に向けた認定こども園・保育所等の整備」、「放課後児童クラブ・地域子ども教室の更なる整備」など、「学び育む子どもたちの未来」に向けて、総額約235億2千万円を計上した。また、本条例第4条において「市は、子どもへの支援に関する施策を実施するため、予算の範囲内において、必要な財政上の措置を講ずるものとする」と規定しており、条例施行後においても、更なる子ども・子育て支援施策の充実を図っていく。



郡山市こども子育て支援センター（ニコニコこども館）

受動喫煙防止策の改善について

問 敷地内全面禁煙が開始され3か月余りが経ったが、職員や市民が敷地の外で喫煙

することによって、思惑に反し市民に他人のたばこの煙を吸わせる状況となっている。これらの状況の改善のために、敷地内全面禁煙を方向転換し、敷地内の決められた喫煙場所で喫煙してもらい喫煙を管理する方向へと、一刻も早く転換すべきと考えるが、見解は。

答 喫煙場所を設置した場合は、出入りの際などに、有害物質を含んだ空気が室外へ流出し、周囲に受動喫煙を生じさせ、受動喫煙の健康被害を完全に防ぐことは難しいことから、喫煙場所の設置は考えていない。なお、現在、市公共施設の敷地内禁煙は、市民の皆様のご理解・ご協力と職員のモラル遵守により、概ね順調に推進されているものと認識している。



総合体育館でのスポーツイベント試合休憩中の内環状線の歩道での様子

クラインガルテンの設置について

問 農業体験の1つにドイツ発祥の農地賃借制度「クラインガルテン」がある。クラインガルテンはラウベと呼ばれる簡易宿泊施設のある滞在型市民農園のことを言うが、農作物の栽培には、地元の皆さんが応援してくれ、初心者でも安心して取り組むことが可能である。風評被害の更なる払拭や農業観光の促進のため、本市においてもクラインガルテンを設置すべきでは。



塩田 義智

答 平成29年3月現在、クラインガルテンは全国で65か所開設されており、県内では下郷町の1か所となっている。クラインガルテンの設置には、用地の確保や建設費用、施設の維持管理費が必要となり、これに見合う利用料等の収入の確保が課題となることから、費用対効果を含め、先進事例を参考に調査研究をしていく。



下郷町にあるクラインガルテン下郷（イメージ図）

郡山市土砂災害ハザードマップの改訂について

問 平成26年8月の広島での土砂災害による甚大な被害を受け、土砂災害防止法が改正されたことに伴い、現在福島県により、土砂災害のおそれのある区域（土砂災害警戒区域等）の基礎調査が進められていると聞いているが、土砂災害のハザードマップの改訂はどのように進めるのか。

答 今回の改訂では現在、県で実施している危険箇所調査に基づき、新たに指定される土砂災害警戒区域等を追加するものであり、前回同様、住民ワークショップを開催するとともに、パブリックコメント等、広く意見を取り入れながら、よりわかりやすい土砂災害ハザードマップを作成していく。

ごみ減量化の市民の役割について

問 生活系ごみの減量について、行政として市民に対し具体的にどのような働きかけていくのか。



久野 三男

答 本市においては、「郡山市一般廃棄物処理基本計画」を策定中であり、この計画においては、市民の役割として、「生ごみの減量・資源化への対応」「減量行動の推進」及び「分別の徹底」を行っていただくこととしており、これにより3R（リデュース、リユース、リサイクル）の更なる推進を図ることを目指している。計画策定後においては、この計画に実効性が伴うよう、ウェブサイトや広報等により市民の皆様へ周知していく。



郡山市環境キャラクター「スーパー環太郎」

ユニバーサルデザインの実践について

問 ユニバーサルデザインへの取り組みの実効性を高めるための方策について、どのように考えているか。

答 平成30年度にスタートする「第二次こおりやまユニバーサルデザイン推進指針」において、「データ」と「協働」に基づくセーフコミュニティ活動を推進のポイントとし、それぞれの施策に対して成果を表す基本指標及び目標値を設定するとともに、市民、市民活動団体、事業者等との協働に向けた相互の取組み事例を紹介するなど、実効性の確保に努め、「誰もが暮らしやすいユニバーサルデザインのまち」の実現を目指していく。

第2回志翔会議会報告会・講演会のお知らせ

平成30年4月14日(土)
午後2時～午後4時30分

入場無料

場 所

郡山市総合福祉センター 5階集会室

内 容

- ・議会報告(平成30年3月定例会を中心に)
- ・参加者との市政に関する意見交換
- ・講演「世界情勢の中の日本、そして地方自治体」(午後3時から)

講 師：評論家・江崎道朗氏

講師経歴：

福岡県大川市出身、九州大学文学部哲学科卒、日本会議国会議員懇談会の政策研究を担当する専任研究員



北朝鮮情勢や中国の軍備拡大、アメリカ合衆国での新大統領誕生等、大きく変わり

ゆく世界情勢の中で日本はどうあるべきか、地方自治体の役割はどのようなものか。独自の情報収集でトランプ大統領誕生をいち早く予想し、世界情勢を読み解く江崎道朗氏の話の中から地方会議議員の役割を学びます。

参加希望の方は、氏名・住所を明記の上、FAX(024-922-5625)またはメール(mk@at-koriyama.jp)でお申し込み下さい。当日の飛び入りでの参加も大歓迎です。

ご入学・ご進学・ご就職おめでとうございます



高橋 隆夫 たかはし たかお

- 当選6回
- 志翔会顧問
- 所属／環境経済常任委員会
- 連絡先／〒963-8071 富久山町久保田字久保田4番地 TEL.024-933-8311



大内 嘉明 おおうち よしあき

- 当選5回
- 志翔会顧問
- 所属／文教福祉常任委員会
- 連絡先／〒963-0546 喜久田町早稲原字弥五郎15 TEL.024-959-2319



鈴木 祐治 すずき ゆうじ

- 当選5回
- 志翔会顧問
- 所属／文教福祉常任委員会
- 連絡先／〒963-1154 田村町岩作字小人町99番地 TEL.024-955-2172



七海喜久雄 ななうみ きくお

- 当選4回
- 志翔会会長
- 所属／総務財政常任委員会
- 連絡先／〒963-0837 中田町駒板字南115番地 TEL.024-922-9587



佐藤 政喜 さとう まさき

- 当選3回
- 所属／市議会議員
- 連絡先／〒963-0201 大槻町字中ノ平55番地 TEL.024-951-2316



久野 三男 ひさの みつお

- 当選3回 ●志翔会政務調査会長
- 所属／総務財政常任委員会委員長 議会運営委員会 議会改革特別委員会
- 連絡先／〒963-8811 方八町一丁目3番11号 TEL.024-943-3200



近内 利男 こんない としお

- 当選3回 ●志翔会副会長
- 所属／環境経済常任委員会委員長 議会運営委員会 人口減少社会対策特別委員会
- 連絡先／〒963-0702 緑ヶ丘東二丁目4番地の8 TEL.024-942-7967



諸越 裕 もろこし ひろし

- 当選3回
- 所属／市監査委員 建設水道常任委員会
- 連絡先／〒963-0201 大槻町字殿町35番地 TEL.024-952-4258



塩田 義智 しおた よしと

- 当選3回 ●志翔会副会長
- 所属／総務財政常任委員会 議会運営委員会 議会改革特別委員会委員長
- 連絡先／〒963-0121 三穂田町川田字小樋41番地 TEL.024-945-2015



川前 光徳 かわまえ みつおり

- 当選2回 ●志翔会幹事長
- 所属／総務財政常任委員会 議会運営委員会委員長 議会改革特別委員会
- 連絡先／〒963-8877 堂前町12番6号 TEL.024-922-5265



佐藤 徹哉 さとう てつや

- 当選2回 ●志翔会事務局長
- 所属／文教福祉常任委員会委員長 議会運営委員会 人口減少社会対策特別委員会
- 連絡先／〒963-8862 菜根一丁目11番11号503 TEL.024-934-2585



大木 進 おおき すずむ

- 当選1回
- 所属／文教福祉常任委員会 人口減少社会対策特別委員会副委員長
- 連絡先／〒963-0551 喜久田町字赤沼向4番地の133 TEL.024-951-7290



山口 信雄 やまぐち のぶお

- 当選1回 ●志翔会会計担当
- 所属／総務財政常任委員会副委員長 議会運営委員会 議会改革特別委員会
- 連絡先／〒963-0111 安積町荒井字南千保1番地 TEL.024-945-2183



佐藤 栄作 さとう えいさく

- 当選1回
- 志翔会政務活動費担当
- 所属／建設水道常任委員会副委員長 人口減少社会対策特別委員会
- 連絡先／〒963-8047 富田東一丁目146番地 TEL.024-932-2780



森合 秀行 もりあい ひでゆき

- 当選1回
- 志翔会広報担当
- 所属／環境経済常任委員会 議会だより編集委員会委員長 議会改革特別委員会副委員長
- 連絡先／〒963-0111 安積町荒井字北巳六段13番地の1 1号 TEL.024-953-7885



馬場 大造 ばば だいぞう

- 当選1回
- 所属／建設水道常任委員会
- 連絡先／963-1151 田村町金沢字大久保64番地 TEL.024-953-5976

編集後記

桜前線の待ち遠しい春暖の候、卯月四月は入園・入学・入社等々新年度のスタートであります。新しい環境で新たな舞台に立ち、新しい生活が始まり、そこに新しい出会いがあり、それらを通じて新たな経験、新たな発見をします。「新しい」という言葉には大きな「希望」が宿っております。新しい世界に翔たく皆様の飛躍を心よりご祈念し、私自身も市政発展へ向けて前進して参ります。(大木進)

志翔会だより ■ 発行責任者：七海喜久雄 ■ 編集委員：佐藤 徹哉 大木 進 山口 信雄 佐藤 栄作 森合 秀行(編集責任者)

http://www.shishoukai.jp/ 市政に関するお問い合わせ・ご意見は 郡山市朝日 1-23-7 志翔会 ☎ 924-2502 へ